

刊夕 日五十月五



日曜・祝日と翌日を除く
電話 十五番 一五五番
郵便 二十番 二五番
甲種郵便 牛谷政喜
新刊 新刊新聞社

平、湯本間の舗装

一キロ半に施行

尼子の長橋から御厩に至る

本年度工事は十餘萬圓

平市を中心とする國道の舗装は、本年度工事は十餘萬圓を要する。尼子の長橋から御厩に至る一キロ半に施行される路面の工事中であるが、右舗装施行と同時に、若手變更される該區間の路線は現在の尼子橋を長橋と間に於けるカーブと橋を越えて間もない内郷村御厩地内のカーブを取り除くに適當な位置で舗装費は大抵一平方米當り四圓五十錢を要する由である。

秋の縣議選舉を控い

早くも平に醜い動き

妙な名を藉る不純同志の宴會

市民は其の手に乗るまい

今秋九月の石城に於ける縣議選舉は平市が分離された新陣野からの一名と郡部の五名に郡南舊菊田の比較的超然たる地勢を除いては従来の各候補の間に交差をもたざるものがある。然し、この間に平地の如何に收拾するか、補填を如何に收拾するか、備みであり、殊に平市からの一名は、同市出身現在の縣議何れもが、郡部の合算勢力であつた爲めに今回の獨立に出馬して誰が有利であるかは容易に逆算し得ず、頗る興味視されてゐるもの、既に二、三の立候補を噂され、其の運動かと見るに色濃かなる會安その他の動きを目撃されてゐる。勿論これには市民大衆の眼もあれば、遂反行爲に對して時

支那單語

鳥は海島でハイタオ、牛島をハタオ、脚のことは海角でハイチャオ、海岸のことはハイファン、入江は灣でワン波は浪の場合ラン、波浪と稱する時はボー、潮はハイチアオ、

精神病者の大暴れ

迷惑な負傷者二名

井戸に投げられた五ツの幼児

水の中に三時間で無事

石城郡内郷村の小島新町四合(忠二)を臨むにあるシャブロ製材所製材所職工佐藤文次郎(忠二)は精神に異常を呈して數日來休んでゐた。去る十三日午後三時半頃工場主任大竹慶藏氏方に立寄り勝手口で水を飲んだところへ商品の御用聞きに行つた木村十一を理由なく此の野郎と罵り擲つた水が頭部を殴り合せて大柄の三男三知男(五)を傍らの井戸に放り込み急を聞えて駐つた隣家製材所職工鈴木

平市各校の体操大會

明十六日舉行

平市内公私立學校全部参加する体操大會は七千名の中小女學生が集まる昨十四日の見事さを持たれてゐたが、會場の商業學校庭が降雨直後の爲め乾かないので取り止められ、愈よ明十六日午前九時から舉行のことに決まつたが、明日若し雨天の場合は十七日に行ふ。

小川江改修の記念碑除幕式

石城郡小川江筋組合で總工費二十八萬三千圓、六ヶ年を要した水路改修竣功記念碑を夏井川からの取水口派門の邊

人格識見共に立派な人、表も裏も正しい人、黨派感情にとらはれぬ人、素行について後指を指されぬ人、罪汚れない人等々

道に變りはないと思ひ居り

石間知積立上合に子持石を置く高十尺の碑石は仙石石で巾四尺八寸、厚八寸に櫻内農相の篆額、君島知事の撰文、江筋組合管理事務官(地方課長)の書に成るもので、去る十八日午前十時除幕式を學

出征家族から

軍後へ寄附

材木町佐原さん

平市字材木町三五五番軍人家族出征者佐原敏雄君とよきは留守宅を市内丸丸商店に働いてゐるが、今十五日、高野の中から金五圓を市の軍後援會へ寄附した。

明日の平市會

提出の諸件目

明十六日の平市會は午後三時から招集の筈であるが、件目左記の如く公益質屋の敷地に選まれた宇大町内の百四十二坪の買収は約五千圓に見積られてゐる。

平職業紹介所

製圖工を養成

平職業紹介所では物資動員による製圖業の離業者に職業資金を貸出すなど善後處置に盡してゐるが、立澤所長は右の人々に對し殊に將來ある子弟を生かすべく、時局相求人の多い製圖工を養成することに心づき、此の程から現職の離業者及び新就職者にも、基本的智識を授ける夜間講習會を催してゐるが、成績を期待されてゐる。

植田勤勞奉仕班

石城郡植田町では今秋農繁期に

石城郡植田町では今秋農繁期に、植田町内を十區に分けた奉仕班をつくり、正副班長を正副班長とし、出征家族の勞力不足を調整することになつた。町長助役を初め幹部連も、勤勞奉仕に染めぬく微奉を胸に、勤勞奉仕の指揮に當ると。

洋灰百廿袋を私かに賣却

運送の代表社員

石城郡勿來町の北田繁三(秀)同長男徳三(三)兩氏は父繁三氏が町通運會社代表社員地位にあるので、倉庫内のセメント百三十袋を一袋一圓づつ、で大字關田横田自動車業その他に私かに賣却せる疑ひがあり、所轄植田署では去る十三日夕兩名を召喚取調を開始した。

四倉優良納稅者

石城郡四倉町の優良納稅表彰

石城郡四倉町の優良納稅表彰式は去る十二日舉行され、竹水平吉、渡邊留五郎兩氏に記念品を添えて表彰状を贈つた。

錦校柔道部新設

石城郡錦村小學校では今回柔道部を新設し児童の心身鍛練に供してゐるが成績見るべきものがあらう

式は去る十二日舉行され、竹水平吉、渡邊留五郎兩氏に記念品を添えて表彰状を贈つた。

放火教諭一年半

石城郡川部村の青年校教諭

石城郡川部村の青年校教諭田喜一(四)に係る放火犯の判決は去る十三日平區で懲役一年半を言渡されたが、控訴した。

十三娘の入り

石城郡四倉町の新町長谷川留

石城郡四倉町の新町長谷川留五郎(六)さんが此の程町内街路で紙芝居に氣をとられてゐる洋風のボケツトから、口を(十四圓在中)すられ、四倉署の捜査で町内の少女某(三)を去る十一日檢査取調したところ、同女の所爲と判り、尙ほ數件の現金窃盜を自白し、習員を驚かし

自宅物置で溢死

石城郡泉村の泉和田義保(六)

石城郡泉村の泉和田義保(六)は去る十二日午後一時頃自宅物置内で溢死し居るを家人が發見、植田署の檢査を受く死者は元小學校教員で原因は發作的精神異常の由。

農業

農山漁村の生産

資材不足を

(3) 克服の策は何か各

生産に最も直接的な関係にある労働力についても農会では季節的労働力の差の最もはげしい縣下百ヶ町村に對し労働力移動班を派遣すべく調査を急いであるが現在移動班の活躍してゐるところは田方郡西浦、内浦兩村、鹿原郡高部村の三ヶ所である、鹿原の統制により打撃を蒙つてゐる漁村の面白い對策は田方郡水産會の申し合せで同會では一戸に少くとも一本の棕櫚の木を植えることを申し合せ棕櫚の毛をもつてロープ、網の代用品たらしめんとしてゐる、かくの如き不自由さの中にある農民のいつはらざる聲は實に頼もしい時局を認識したもので、戦争をやつてゐる以上どんな不自由をも凌ぎ一面當局と一体となつて最善の對策を講じよう」と語つてゐる。

▼長野縣は集團的の行動で徹底した補給實現、増産の暗影は肥料供給、同縣は知られる如く農産物が時局的影響を受けたのは肥料不足と労働力不足の關係である、労働力不足に對しては農會、農協を通じて共同作業奨励、勤務差仕班の結成など集團的行動によつて補給する計畫が部落の養蠶實行組合、農家組合等を單位に樹てられ、今年度は前年以上合理的に徹底した補給が實現するはずである、ところが生産確保に最大條件となつてゐる肥料が時局的影響を受けて未曾有の配給不足ぶりを示し農家の喘ぎは全く見過すに忍びざるものがあり増産計畫に少なからぬ支障を來す虞が

スペイン G.H.N. 元詰

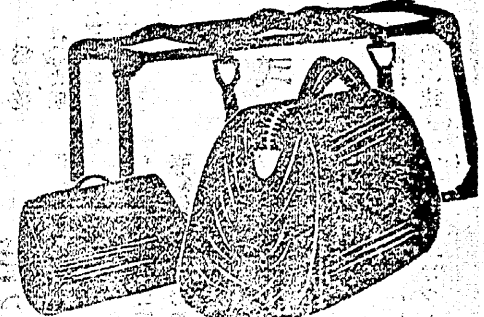
ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋薬舗 (電三)

カバコン洋品類



一般印物もお引受致します
新しいおき新聞社

(前驛市平) 眞砂屋 (電話五六) (り通道新)

1939を行く

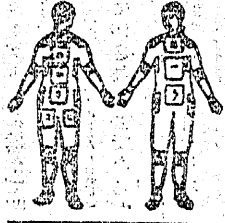
逸品揃ひに

春のシヨール
晴雨兼用傘
春の子供服

各種陳列

ツルヤ

電一四〇



美カ
山野製薬局
山野製薬局
山野製薬局

山野製薬局
平市
五丁目角



アスピリンは赤シ

結核防備問題
結核は年々増加の傾向であり、結核のため死したる者は年々十二萬と増え、また死亡に至るに至るが、仕事も出来ず、生活も苦しい人々を合する。結核は肺病の一種で、肺の組織を破壊し、呼吸機能を失ふ。結核菌は、咳を介して、空気中に飛散し、他人に感染する。結核菌は、肺の組織を破壊し、呼吸機能を失ふ。結核菌は、咳を介して、空気中に飛散し、他人に感染する。

結核菌は、肺の組織を破壊し、呼吸機能を失ふ。結核菌は、咳を介して、空気中に飛散し、他人に感染する。結核菌は、肺の組織を破壊し、呼吸機能を失ふ。結核菌は、咳を介して、空気中に飛散し、他人に感染する。

結核菌は、肺の組織を破壊し、呼吸機能を失ふ。結核菌は、咳を介して、空気中に飛散し、他人に感染する。結核菌は、肺の組織を破壊し、呼吸機能を失ふ。結核菌は、咳を介して、空気中に飛散し、他人に感染する。

結核に!

赤シ

アスピリン

ホシチエーインスタア一平支部
ホシチエー薬舗(電四九話)

平市三丁目三〇

「不治の病」とは一種の迷妄——
結核恐るゝに足らず!!

5.00
1.50
3.00
5.00

社 會 式 株 藥 製 星 . 京 東